

日本生態学会福岡大会報告

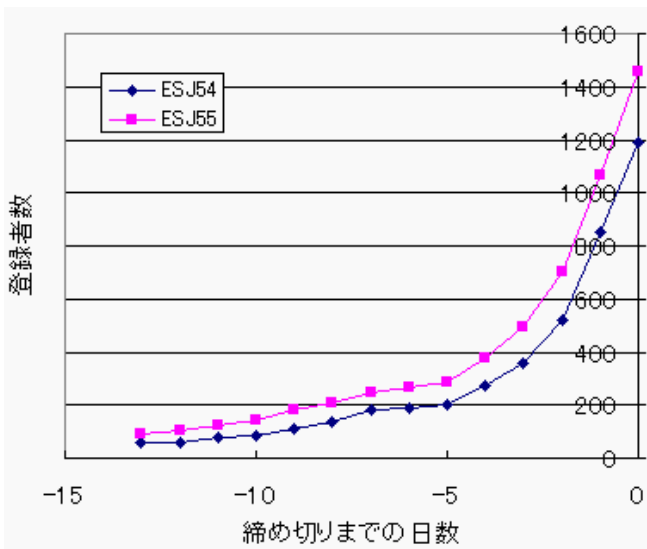
(1) 企画・発表数

回数	開催地	ポスター講演	口頭発表	一般講演合計	シンポジウム	フォーラム	企画集会	公式集会合計	自由集会	集会合計	メモ
49回	仙台	452	313	765	21			21	20	41	ポスター賞試行
50回	つくば	807	0	807	15			15	17	32	50回記念、一般講演はすべてポスター
51回	釧路	538	312	850	16			16	22	38	この回からポスター賞定着
52回	大阪	538	212	750	20			20	25	45	一般講演数の減少は、釧路大会が前年夏だった
53回	新潟	646	179	825	13			13	31	44	EAFES合同。集計からはEAFES企画は除く
54回	松山	736	171	907	14	2		16	31	47	
55回	福岡	931	238	1169	15	5	20	40	19	59	

(2) 登録状況の推移

福岡大会参加申込	12月6日	12月17日	2月19日	3月9日	松山大会(前)	松山最終1	松山最終2
一般	824	841	914	974	635	806	
学生	700	701	733	760	565	695	
	1,524	1,542	1,647	1,734	1,200	1,501	1,677

懇親会参加申込	12月6日	12月17日	2月19日	3月9日	松山大会(前)	松山最終2
一般	424	433	447	450	336	
学生	353	354	364	369	278	
	777	787	811	819	614	714
懇親会登録率	0.51	0.51	0.49	0.47	0.51	0.43



(3) 最終参加者

事前登録者(3/9)	1,734名 (登録後不参加35名、本部直接振込35名を除く)
参加者小計	1,937名 (当日参加:203名)
参加者総計	1,972名 (本部直接振込35名を含む)
懇親会事前登録者	593名
懇親会参加者計	764名 (当日参加:171名)

※事前予想：

松山大会の講演数は 993 件。この数字を松山大会参加者数 1677 名で割ると $993 \div 1677 = 0.59$ 。
 福岡大会の講演数[1158 件]が最終参加者の 59%とすると、 $1158 \div 0.59 = 1963$ 名。

(4) 講演要旨

印刷 2250 部
 講演要旨のみ購入 24 部
 登録後不参加者への発送 35 部

(5) 寄付・展示など

		広告		展示机	展示料金
ナモト貿易	機器	30,000	版下半ページ	2	50000
旭光通商	機器	50,000	版下1ページ	1	25000
フジプランニング	機器	50,000	版下1ページ		
麻里府商事	機器	50,000	版下1ページ	2	50000
ウイングやまぐち	機器	30,000	版下半ページ	1	25000
正晃	機器	30,000	版下半ページ		
メイワフォーシス	機器	50,000	版下1ページ		
昭光通商	機器			1	25000
海游舎	図書			3	30000
共立出版	図書	50,000	版下1ページ	3	30000
ワイリー	図書			6	60000
文一総合出版	図書	50,000	版下1ページ		20000
朝倉書店	図書	30,000	版下1ページ		
京都大学学術出版会	図書			2	20000
さくま書店	図書			10	60000
昭和堂	図書	20,000	版下半ページ		
地人書店	図書	50,000	版下1ページ		
東京大学出版会	図書			1	10000
化学同人	図書	50,000	版下1ページ		
地球社会基金	図書			1	10000
九州大学出版会	図書			1	10000
ふくや	土産物				25000
菜根タン	弁当				25000
でんぐり庵	弁当				50000
合計		540,000			525000

1,065,000 + 協賛金 50,000 円 - 840 円 = 1,114,160 円

(6) 公開講演会

公開講演会収支		
		1,200,000
メインホール使用料	223,735	976,265
メインホール技術料	35,796	940,469
謝金	30000	910,469
講演謝礼	140000	770,469
講演テキスト印刷費	756000	14,469
講演謝礼(矢原)	14469	0

参加者 500 名以上

テキスト 1,512 円 × 500 部 = 756 千円

(7)収支決算

参加費収入	前	人数	後	人数	計
一般	8,000	580	9,000	489	9,041,000
学生	5,000	522	6,000	321	4,536,000
非会員	9,000		9,000	25	225,000
生態学会直接振込					115,000
参加費支払い不参加		35			116,000
講演要旨購入	3000	24			72,000
記録漏れ参加費					76,938
参加費計					14,181,938
寄付					1,114,160
計					15,296,098
大会支出					
国際会議場使用料		7,119,367			
技術料(メインホール)		308,603			
パレスルーム使用料		1,111,845			
新協社		871,500			
人件費		1,493,000			
飲み物		90,405			
弁当		139,000			
雑費		80,085			
講演要旨集・プログラム印刷		3,793,125			
計		15,006,930			
収支		289,168			
懇親会費収入					
一般	6,000	319	7,000	93	2,565,000
学生	4,000	274	5,000	70	1,446,000
非会員	7,000		7,000	8	56,000
計					4,067,000
懇親会支出					
懇親会会場費		505,634			
料理代		3,337,291			
懇親会清掃費		147,210			
計		3,990,135			
収支		76,865			
大会+懇親会					
収入合計		19,363,098			
支出合計		18,997,065			
収支		366,033			
生態学会直接振込		115,000			
6月9日残額		251,033			
残額計		366,033			

(8)コメント

- ①人数が2000人程度になると4-500人までの学会運営経験が、規模の効果でかなり通用しなくなります。
- ②実務上、大きなポイントが、現行の、参加費入金的方式(基本は事前の郵便振替)にあると思います。アナログなコピーをもとにファイルに入力していく手間は、2000人ともなると膨大でした。ここにかなりの人と時間を取られました。全部、当日支払いにしてしまうという案が大会後に企画

委員会レベルでは示唆されましたが、そうすると非常に楽になると思います。もしも、事前の郵便振替でいなら、支払い取引の番号をウェブ申し込みの際に入れさせるとか、振込記録のファイルをゆうちょからもらうといった、細かい修正をすべきだと思います。

③今回のスケジュールは、福岡市の比較的めぐまれた条件のもとで可能になったと思います。宿舎から会場までの平均的な移動時間がもっとかかる場所では、むずかしいと思います。

④会場がほぼ1つの建物にまとまっていたことは大きなプラスでした。

矢原より

⑤早期登録者の人数が、登録者名簿と受付実数で大きく違いました。一般:771名→580名、学生:690名→522名。懇親会については、一般:424名→319名、学生:353名→274名。

結果として、予算よりも収入が増えたので、財政上は助かりました。

※ 竹中さんより:「早割りの期日が同時に一般講演の申し込みの期日であるため、駆け込みで講演の登録をした人が翌日以降に送金すると、おのずとこのようなことになります。送金時には大会登録番号を記入することを求めていますから、まず払ってから登録というパターンは基本的に生じません。」

⑥今回は、使用料の高い国際会議場を使ったため、参加費を値上げしました。しかし、値上げに気付いていない参加者も多かったようです。運営上は、受付業務を業者委託できれば、大会実行委員会の負担は大幅に軽減されます。受付では、事前に多量のつり札を用意する必要がありました。また、時間を区切って現金を数え、銀行に入金する必要がありましたが、大金を会計担当の実行委員が持ち運ぶのは、好ましくないと思いました。一般参加者の参加費を10,000円に値上げして、受付業務を業者委託することを検討すべき時期かと思います。

⑦会場借用には、900万円をこえる経費がかかりましたが、一方で後方支援を会議場にまかせることができたため、会場設営費はかからず、人件費(アルバイトの学生雇用費)は149万3千円で済みました。これらの節約分約500万円と参加費収入増440万円が会場費をほぼ相殺しました

収入	松山大会	福岡大会	増減	
参加費	9,700,700	14109938	4,409,238	
懇親会費	3,922,000	4067000	145,000	
要旨集販売	117,000	72000	-45,000	
協賛・広告・展示	710,000	1114160	404,160	
愛媛大学・補助金	700,000	0	-700,000	
松山市・補助金	1,000,000	0	-1,000,000	
合計	16,149,700	19363098	3,213,398	
支出				
印刷費	3,181,640	3,793,125	611,485	
会場使用料	0	7,119,367	7,119,367	
技術料(メインホール)		308,603	308,603	
パレスルーム使用料		1,111,845	1,111,845	会場費合計
機器借用料		871,500	871,500	9,411,315
会場設営費	1,642,725		-1,642,725	
消耗品費・通信費	950,963	80,085	-870,878	
会議費	865,630	229,405	-636,225	会場関係節約
人件費	3,676,145	1,493,000	-2,183,145	-5,332,973
広告費	10,105	0	-10,105	
懇親会	3,890,351	3990135	99,784	
旅費	524,963	0	-524,963	
託児料金補助	65,820			未集計